

1 概況

知多西岸地区北部と西三河地区では冷蔵網の1回目の摘採を行っているところです。その他の地区では、冷蔵網への張替えを行っているか、秋芽網の2～5回目の摘採を実施しています。
 栄養塩は知多西岸地区北部と西三河地区で十分量ありますが、知多東岸地区で不足しています。植物プランクトンは、多くの地区で継続して少ない状況ですが、知多東岸地区南部では増加傾向となりました。
 潮位は、直近で高めに推移していますので、支柱で生産する場合は留意が必要です。漁業生産研究所の観測水温は寒気の影響により1月8日から大きく低下しました。食害対策はできる限り継続してください。

2 気象・海況

<水温> 1月8日			<水温> 1月9日			<潮位偏差> 1月8日		
2～3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	8.9 °C	漁生研 (-1.0m)	10時水温	9.5 °C	名古屋港	5日平均※	+11 cm
	平年差	+0.4 °C		平年差	-1.5 °C		偏差	+8 cm

※1月4日～1月8日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北部: 多い、中南部: やや多い～やや少ない	なし	植物プランクトンは散見される
知多東岸地区	少ない	なし	植物プランクトンは少ない
西三河地区	多い	なし	植物プランクトンは散見される
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121～、やや多い: 81～120、やや少ない: 41～80、少ない: ～40

※植物プランクトン基準(単位: 細胞/mL) 多い: 10,000～、やや多い: 5,000～10,000、少ない: 1,000～5,000、散見: 100～1,000、ほとんどいない: ～100

<気温動向の予測> (気象庁予報より 予報期間: 1月10日～1月15日)

今後1週間	平均気温は、期間の前半で高く、期間の後半で低くなる見込みです。
-------	---------------------------------

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病・障害	冷蔵網の張り込み等
知多西岸地区	秋芽: 2～4回 冷蔵: 0～1回	700～1,000	概ね良好 一部でC系統	カモ、魚	なし	順次張り替え
知多東岸地区	秋芽: 2～4回	600～1,200	概ね良好 一部でC系統	カモ、魚 程度はひどくない	なし	張替えなし又は 適宜張り替え
西三河地区	秋芽: 3～5回 冷蔵: 1回	100～500	概ね良好	カモ 西部で顕著	なし	約9割完了
東三河地区	秋芽: 2回	1,000	良好	なし	なし	張り替えなし

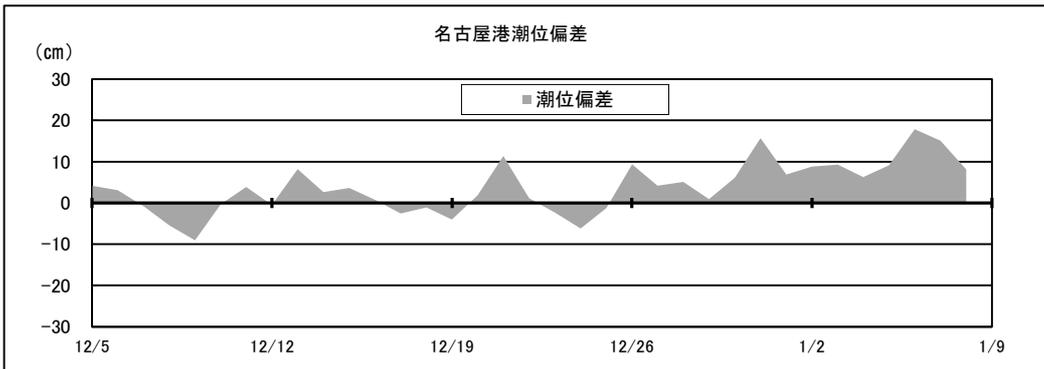
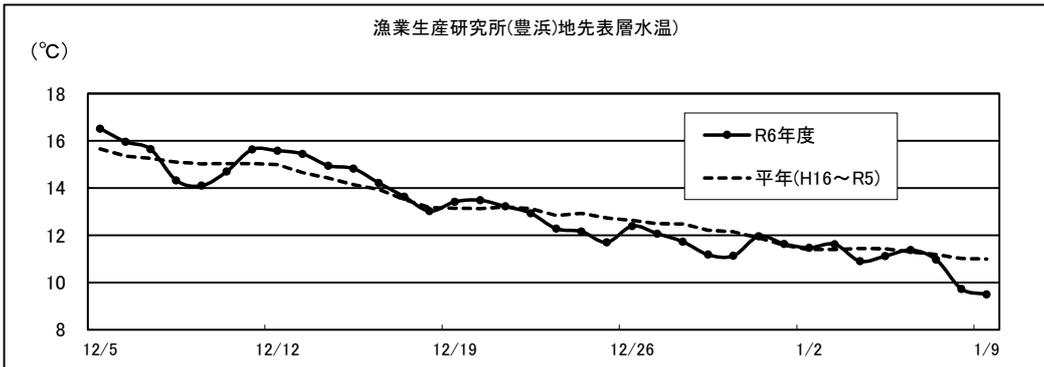
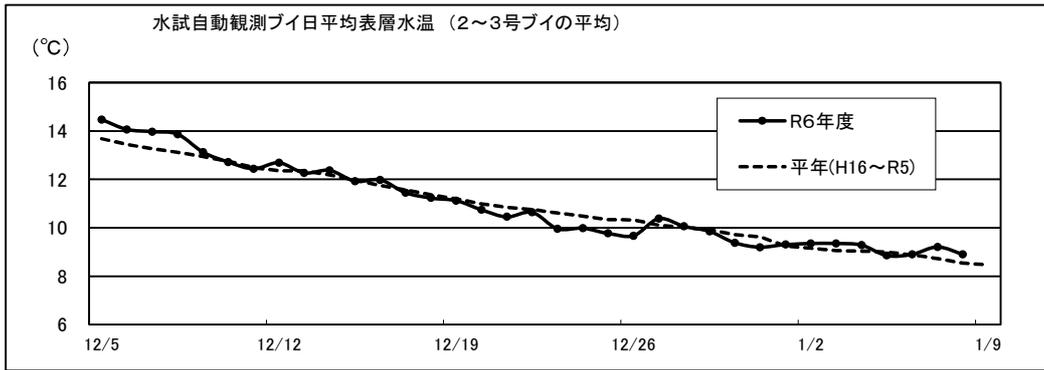
4 今後の管理

- 食害が発生している漁場では、防除網等の対策に努めること。
- 早期摘採と摘採後の適切な養殖管理を励行し、病障害の予防と製品の向上に努めること。

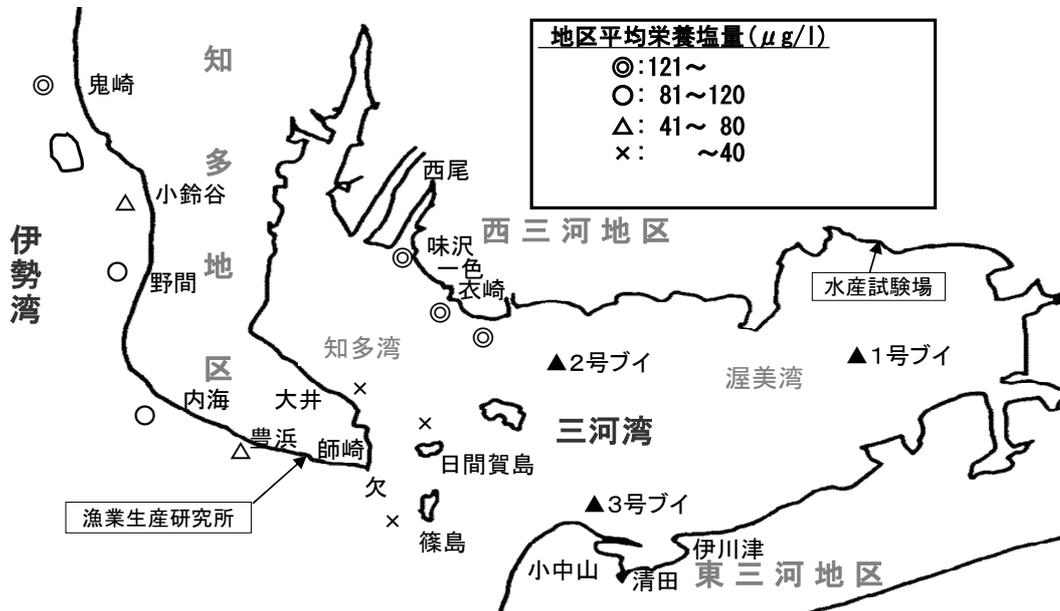
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。
 水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
 次回は1月16日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日: 知多: 1月9日 (木) 西三河: 1月8日 (水) 東三河: 調査終了
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会